

令和5年（2023年）度行政評価シート【個表】

令和 5 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	秘書課長 小川 充則	
共生-09	式典等事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	秘書課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市政の振興に功労のあった者の栄誉をたたえるため。
効果	市政の振興に功労のあった者の栄誉をたたえることにより市の発展に資する。

2 令和4年(2022年)度を実施した事業の概要

・市政功労者及び頌徳会新会員の表彰を行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和4年度		令和5年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	市政功労者事務	表彰記念品購入費等	表彰者(団体)数(件)	38 / 60(件)	-	-	63.3%
				565 / 1,116	1,058		
02	頌徳会事務	頌徳会会員章購入費等	-	- / -	-	-	-
				0 / 78	75		
03	名誉市民事務	名誉市民章購入費等	-	- / -	-	-	-
				0 / 685	746		
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源 内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	565 / 1,879	1,879		
			事業費の合計(千円)	565 / 1,879	1,879		
		人件費(千円)		11,394	11,690		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.5	1.5	1.5	1.5		
会計年度任用職員	0	0	0	0		

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	市政功労者事務	顕彰することが事業目標であるため、数値目標の設定にはなじまない。令和4年度は実際の対象者が少なかったため目標に達しなかった。	市政振興にかかる功労者の榮譽を称えることにより、市民意識の向上及び市政の推進に寄与している。	令和4年度は表彰式のみ実施した。今後、懇親の場の設定について検討する。なお、対象者数については、評価指標としてなじまないため、令和5年度から削除する。
02	頌徳会事務	指標の設定になじまない。	多年にわたる市政の振興への貢献者の功績を称えることにより、市の発展に寄与している。	頌徳会事業の見直しを行い、総会の開催等についてR3年度に要綱を一部改正し、R4年度から運用している(総会を開催しない運用としている)。
03	名誉市民事務	指標の設定になじまない。現時点で候補者なし。	学術技芸その他文化の興隆への功績者の功績と榮譽を名誉市民として称えることにより、市の社会文化の興隆や市の認知度の向上に寄与している。	-
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 ○-1 受益者負担を求めているが、その額や対象等を再検討すべき事業がある
	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2 市民等と協働して実施する事業はない 協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
市政功労者等の榮譽や功績を称えることにより、市民意識の向上及び市政の推進に寄与していく。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	事業の性格上、市民の功勞・市民の功績に対する敬意を示す式典の開催に係る事業であることから、単純に数値を用いた比較にすることが馴染まない事業であると考え、比較は実施しない。
--------------------------	---